

報道関係各位

2018年4月10日
株式会社川島織物セルコン

最高級ファブリックコレクション Sumiko Honda「桜咲き」が A・STORYのCraft-Car BMW740e×川島織物セルコンに採用

株式会社川島織物セルコン(本社:京都市 社長:山口進)の最高級ファブリックコレクション Sumiko Honda シリーズより「桜咲き」が、株式会社 A・STORY(本社:京都市 代表取締役社長:松島一晃)が京都国際写真祭(4月14日～5月13日)でお披露目する Craft-Car のシートファブリックに採用されました。



この Craft-Car は、A・STORY が手掛ける伝統工芸技術を用いた車の外装・内装のオーダーメイドサービス Kiwakoto(キワコト) Craft-Car サービス のコンセプトカー「BMW740e×川島織物セルコン」です。当社のモノづくりの姿勢や織物技術が Craft-Car のコンセプトにマッチすること、また、Sumiko Honda「桜咲き」が車に調和しつつも際立ち、移動空間を華やかに演出するとの評価を得て、採用が決められました。

Sumiko Honda シリーズは、“日本の四季を愛でる”を基本コンセプトに、川島織物セルコンのトップデザイナー本田純子が、企画・デザインから設計、プロデュースまでを一貫して手がける、川島織物セルコンのオリジナルブランドです。四季の移ろいや、光と陰、水や空気の流れなど、日本ならではの自然の情景を、自身が得意とする織物設計※ の技術を存分に活かし、織物の魅力を最大限に引きだして表現しています。また京都の本社に併設の自社工場ですべての工程で徹底的に検証して織り上げる、織物メーカーならではのコレクションです。

このたび採用となった「桜咲き」 チェルカーレは、日本人にとって特別な花である桜をモチーフに採用し、揺れ漂う桜の薄い花びらを、風通織ふうつうおりと呼ばれる二重織りのやわらかさや立体感で表すなど、数多くの組織を駆使して織り上げたファブリックです。桜の咲く世界観を意識し、花はもちろん花の重なりや枝ぶりを描くことで、桜の木に囲まれているかのような空間となるよう作り上げました。

川島織物セルコンは、このたびの Craft-Car への採用を機に、これからも異業種との新たなコラボレーションの実現に向けて、様々な提案をしていきます。 ※織物設計 織り方・糸種・織機などを決め、織物の設計図を作ること。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン(<http://www.kawashimaselkon.co.jp/>)
報道関係の方から 広報担当 有賀・松本 TEL:075-741-4316

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページ(<http://www.kawashimaselkon.co.jp/>)、LIXILホームページ(<http://www.lixil.co.jp/>)でも発表しています。

【参考資料】

株式会社 A・STORY (ア・ストーリー)

伝統工芸技術を用いたカーインテリアの企画製造販売と、車の外装・内装のオーダーメイドサービスを手がけるブランド「Kiwakoto(キワコト)」を展開。京都を中心に 10 の高級車ブランドを取り扱う株式会社マツシマホールディングス(本社:京都市 代表取締役社長:松島正昭)のグループ企業として、2018年1月に設立された。

採用ファブリックの詳細

「桜咲き」 チェルカーレ

2017年に発売の「桜咲き」シリーズより、桜を題材にしたチェルカーレ(アイボリー色)が採用。

素材：ポリエステル 100%

カラー：ピンク、アイボリー、レッド、イエロー、ライトブルーの5色

機能：防炎、ウオッシュャブル



チェルカーレ(ピンク)



手描きのデザイン画

デザイナー／ブランド について

Sumiko Honda (スミコ・ホンダ)

川島織物セルコンのトップデザイナー 本田純子が、デザイン・設計・プロデュースするオリジナルブランド。季節の移ろいや陰影、自然の美しさからインスピレーションを得て手描きでデザインする。日本の伝統と西欧のモダンさを併せ持つデザインと、豊かで繊細な色彩と風合いを生むファブリックは、彼女の得意とするハイレベルな「織設計」技術によって表現され、高い評価を得ている。2006年にはホームデコレーションの見本市「メゾン・エ・オブジェ・エディトゥール」(パリ)へ招へいされるなど、その評価は日本国内にとどまらず、海外にも広がっている。 HP: <http://www.kawashimaselkon.co.jp/ja/SumikoHonda/>

■収録点数 32柄 136アイテム

■デザイナープロフィール

- 1986年 株式会社 川島織物(現:株式会社 川島織物セルコン)入社
- 1990年 国際見本市ハイムテキスタイル展(独フランクフルト)に出展の「イルマーレ」の開発に従事
- 1994年 「イルマーレ」がスミソニアン博物館(米)のコレクションとなる
- 1998年 Sumiko Honda ブランド発表
- 2006年 メゾン・エ・オブジェ・エディトゥールに日本企業で初出展
- 2009年 グッドデザイン賞受賞
- 2017年 「桜咲き」発売

